

カルガモやコガモの群れなど 野鳥観察・環境調査

1月10日(日)、全国一斉野鳥調査の日に合わせ、みどりの少年団による水辺の環境調査(協心橋上流)と玖珠地区育成協主催の野鳥観察(協心橋下流及び下泊里)が行われました。

水辺の環境調査活動では、発泡スチロールの大箱や卓上ポンベなど、投棄されたり漂着した可燃物・不燃物で三〇八点(2,710g)のゴミを拾い集めました。



収集した2.7kg 308点の投棄物・漂流物

水辺に生きる生物や飛来する鳥たちへの安全面、さらに美観や衛生面からも深く考えさせられることでした。



早朝、寒さの中での収集作業

野鳥観察では、無風かつ遠方まで見渡せる好天に恵まれ、コガモ118羽・カルガモ49羽など29種類250羽を超える多数の鳥を見ることができ、近年にない観察会となりました。



河川敷で観察する参加者

また、指導者の方々からカラスの巣やタマゴを見せてもらい、鳥を観察する際に心掛けることや、鳥たちのねぐら・夜間の生態などについても教えていただきました。



九州電力が除去したカラスの巣

第6回 玖珠自治会館まつり

平成28年3月13日(日)

福引景品を協賛してくださる方

プログラムにお名前を載せさせていただきます。ご協力よろしくお願致します。

◆抽選券つき食事券

・2月15日(月)より玖珠自治会館で販売開始!

◆綿菓子無料配布

・数に限りがありますので前売り券をお求め下さい。

(未就学児)

など…お楽しみに!!

※詳細は次号でお知らせします。

ステージ部門の出演申込みは

2月10日(水)までにお願致します!!